



2021年2月1日

各 位

三重県保険医協会

## 運動の取り組みについて

2020年12月3日、衆議院第2議員会館で「みんなでストップ！負担増」学習交流集会が開催された。三重協会から鶴飼・梅村各副会長がオンラインでの視聴で参加した。

学習交流集会では、保団連政策部長で岐阜県保険医協会会長の竹田智雄保団連理事より、政府が現在進めている75歳以上の高齢者の医療費窓口負担2割化についての内容が説明され、その中では、現行の案のまま制度変更が進めば、多くの中低所得者層の高齢者世帯の家計に致命的なダメージを与えることとなり、深刻な受診控えを招きかねないことが報告された。また、現役世代の負担減を大義名分としているものの、恩恵たる財源効果は微々たるものであり、一方で、医療費の上がる高齢者世帯を介護する世帯などには親子共倒れになりかねないダメージを与えることがあることが解説された。

学習交流集会終了後は、地元選出の国会議員である田村憲久衆議院議員（自民・三重1区）の津事務所と中川正春衆議院議員（立民・三重2区）の鈴鹿事務所を訪問し、高齢者窓口負担増の阻止とすべての医療機関に対する迅速かつ実効性のある減収補填を行うこと、歯科用金属材料の逆ザヤ問題の速やかな解決などを求める要請書を手渡した。

以 上